

尼崎郷土史研究会 令和4年度 第3回歴史講演会  
月峯山大覚寺と足利義詮

1. 日時 : 令和4年12月15日(木) 午後1時30分～3時30分
2. 会場 : 尼崎市立中央北生涯学習プラザ 3階 小ホール  
尼崎市東難波町2丁目14-1 TEL:06-6482-1750  
五合橋線沿 停留所: 阪神バス 県立尼崎総合医療センター前
3. テーマ : 月峯山大覚寺と足利義詮
4. 講師 : 尼崎郷土史研究会 会長 田中 實  
鷹陵史学会 会員
5. 講演要旨 : 寺町「大覚寺」の山号は「月峯山」。何故、この山号が付けられたのか、大覚寺に残された「大覚寺縁起絵巻」を紹介しながら説明します。また、この古刹は、室町幕府2代将軍足利義詮が半年、北朝の本陣として在陣、南朝と戦ったことが知られています。そのため「大覚寺城」という記述も歴史書には出てきます。何故、尼崎の大覚寺であったのか。 見解を紹介します。
6. 定員 60 名
7. 申込先 : 尼崎市立歴史博物館へ電話かFaxで  
電話 06-6489-9801  
Fax 06-6489-9800  
受付開始 令和4年12月5日(月)より
8. 費用 : 会員 無料、 会員外 300円(資料代)

主催 尼崎郷土史研究会